

かがくで、
かがやく。

日本曹達DXビジョン 「デジタルで、かがやく。」



日本曹達株式会社

2023年 10月 5日

目次

- 01 長期ビジョン「かがくで、かがやく。2030」
- 02 DXビジョン3つの改革
- 03 DX推進体制
- 04 ITシステムの整備に向けた方策

01 長期ビジョン「かがくで、かがやく。2030」

2030年のありたい姿

高付加価値事業の拡大と不採算事業の整理を加速するとともに、徹底した経営の効率化を推し進め、事業環境の変化に強く、安定した収益を生み出す事業ポートフォリオへ変革する。

日本曹達のミッション

新たな価値を化学の力で創造し、「社会への貢献」を通じ「企業価値の向上」を実現する。

長期ビジョンにおける基本戦略と主要課題

ROIを重視した成長戦略と徹底した構造改革により、
『高効率な事業構造に変革してゆく。～利益効率を二倍以上に～』

コスト競争力強化

高付加価値事業の拡大と不採算事業の整理を進める
徹底した効率化に取り組む(管理、研究、生産、販売、サプライチェーン)

海外事業の拡大

既存事業の拡大と新製品・新規事業の市場開拓を推進する
※海外売上比率：2020年3月期実績33.4% → 2023年3月期実績41.8%
他社との連携を検討する

新製品の開発促進と新規事業への進出

独自技術の深化・融合と外部技術導入のシナジーにより、
中核技術の高度化を図り、積極的に資源を投入する
2020年代の、そしてその先の顧客を見据えた新規事業を創出する

02 DXビジョン3つの改革

DXビジョン「デジタルで、かがやく。」

高効率な事業構造に変革していくために、デジタル化を推進しDXを実現する。

生産改革

生産年齢人口の減少を見据えた、生産プロセスの効率化と最適生産体制の構築

集中計装室設置に向けた環境整備

デジタル技術の活用による現場オペレーションの革新
技術伝承の円滑な推進

生産プロセス効率化

IoT(Internet of Things)の導入検討
ビッグデータの活用による最適生産・予防保全の推進

研究改革

顧客ニーズを踏まえたスピーディな研究開発と技術の高度化

中核技術の高度化に向けた取り組み

研究技術戦略^{※1}の着実な遂行
AI・MI技術の開発と高度化

データサイエンスの取り組み強化

徹底的な実験記録のデジタル化
革新的なデータ活用による研究効率化

業務改革

デジタル技術の活用による抜本的な改革の実行

DX推進の基盤構築

基幹システム刷新を含むデジタル情報基盤の構築
全社員に向けたDX教育による人的基盤の構築
情報セキュリティの強化推進

業務効率化

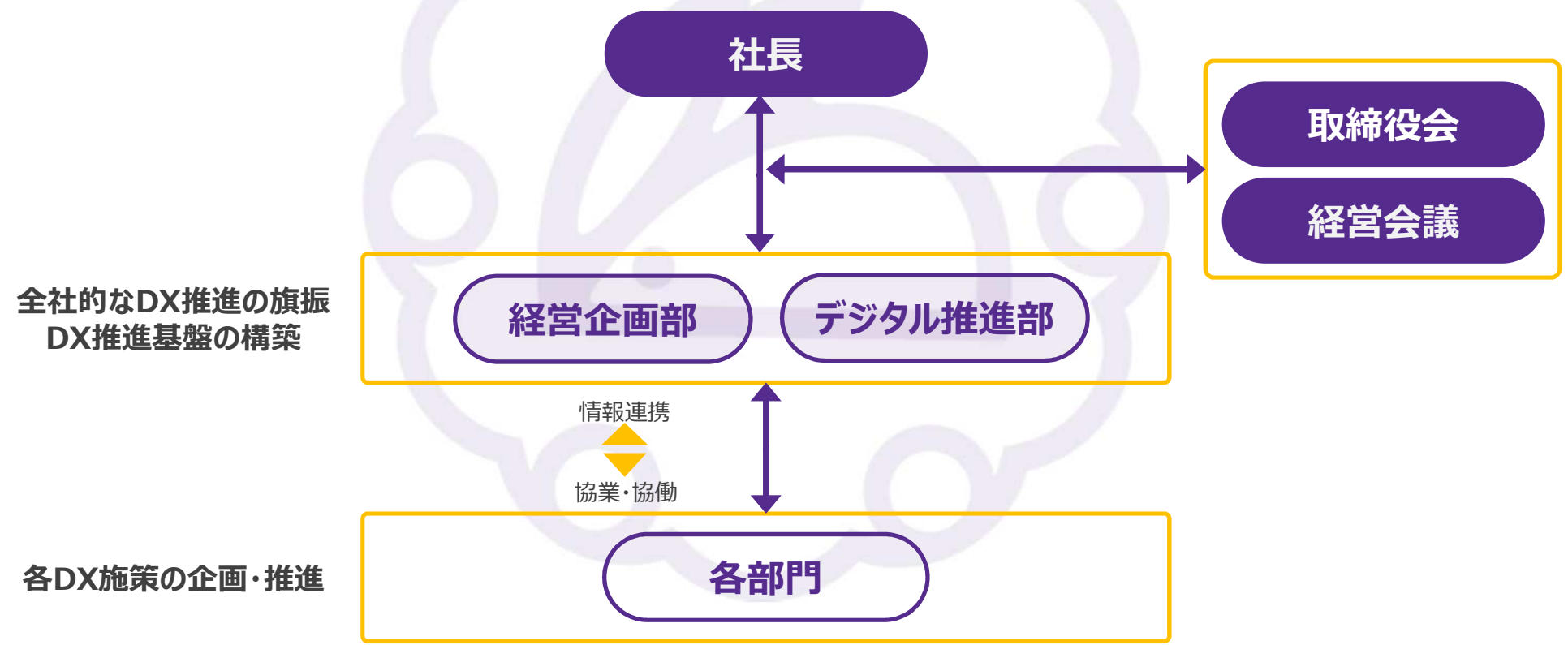
全業務の徹底的な構造改革
情報共有基盤のグループ展開
業務の統合センター化

※1 研究技術戦略『Brilliance through Chemistry 2030』
https://ssl4.eir-parts.net/doc/4041/ir_material/206536/00.pdf

03 DX推進体制

DXを推進するための組織および体制

経営トップ及び経営層を陣頭に、デジタル推進部・経営企画部が全社のDX施策を俯瞰する形で戦略を立案し、各部門が従来業務の延長線にある概念を一旦白紙にして、「例外」や「聖域」なく社内全域で企画・推進する体制とする。



04 ITシステムの整備に向けた方策

ITシステム・デジタル技術活用環境の整備に向けた方策

DXを推進するためのデジタル技術活用環境を統合整備する。

生産改革

- ・工場内通信環境の整備徹底
- ・全オペレーターへのモバイル端末配布 & 活用による生産オペレーション革新
- ・現場機器、計器からのデータ収集基盤の構築

研究改革

- ・全研究員への電子実験ノート導入
- ・マテリアルズ・インフォマティクスによる開発プロセスの革新
- ・生成系AIなどの利用によるAI活用領域拡大

業務改革

- ・基幹業務システムの革新（新世代パッケージシステム導入）
- ・BIツールの利用拡大によるデータ活用の革新
- ・全社員のITリテラシー向上及びサイバーセキュリティ対策の強化

SaaS活用への挑戦

- ・パブリッククラウドへの移行
- ・DaaS基盤の見直し
- ・SaaSを活用したグループ情報共有基盤の展開

※SaaS : Software as a Service
※DaaS : Desktop as a Service
※BIツール : Business Intelligence Tool

かがくて、
かがやく。

「デジタルで、かがやく。」



日本曹達株式会社